



2023 年度
第 17 号

体育市民連帯 ニュースレター

1
コーチが教え子の
対戦表を変えた
少年体育大会
八百長疑惑



2
スポーツ界 MeToo
を扱う人権委
スポーツ調査団が解散



3
同好人
2 万 1437 人の熱戦
全国生活体育大祝典
の成果



4
国民体育振興公団
公共機関の子会社
運営実態評価
最高等級



5
特殊プールがあっても
障害学生は使えない
遠くなった
水泳選手の夢



大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？



2023 体育市民団体連合セミナー

大韓民国スポーツシステムの革新：バスケットボール協会の未来戦略ディビジョンリーグを中心に

◇司会 ジョン・ヨン Chol 西江大学教授

◇主題発表 ジョン・ジェヨン KBS 局長

◇自由討論

○日時：2023.04.29（土）午後 4 時～

○場所：ソウル教育大学校電算館 1 階教育工学室

○主催：文化連帯、スポーツ人権研究所、体育市民連帯

○主管：体育市民連帯



「コーチが教え子の対戦表を変えた」少年体育大会八百長疑惑



「30年ベテラン指導者が弟子の対戦表を変える」

スポーツ有望株を発掘する全国少年体育大会（以下少年体育大会）に出場する地域代表を選ぶ予選で八百長疑惑が提起され、関係当局が調査に乗り出した。操作疑惑の当事者として名指しされたコーチは、30年近く国家代表などを輩出したベテラン指導者だ。

25日、全北体育会・全北教育庁によると、全北地域の4小学校と1つのスポーツクラブ所属バドミントン選手と保護者は「2月13日高敞郡立体育館で開かれた『第52回少年体育大会バドミントン男子初等部全北代表2次選抜戦』で八百長があった」として先月31日文化体育観光部傘下のスポーツ倫理センターに全北バドミントン協会A会長とB専務理事、井邑某小学校Cコーチを申告した。今大会は全北教育庁が主催し、全北バドミントン協会が主管した。52回少年体育大会は5月27日から30日まで蔚山で開かれる。

国民体育振興法によると、八百長などは禁止対象であり、体育指導者や選手管理担当者などは体育界の人権侵害やスポーツ不正を知れば、スポーツ倫理センターや捜査機関に直ちに申告しなければならない。スポーツ倫理センターは全羅北道バドミントン協会側に競技進行用紙などを要請し、関連者を調査している。

選手・保護者「協会が不正を覆い隠す」

八百長論議は当時、選抜戦に参加したある学生が「Cコーチが指導するある学生が組み合わせ抽選の結果、1組に選ばれたにもかかわらず2組に割り当てられて試合をプレーした」と両親に知らせたことで起きた。一部の保護者と大会関係者などが該当学生の対戦表が変わったことに気づいたが、競技はそのまま進行された。

通報した彼らは、Cコーチをはじめとする一部の学校のコーチ陣が選抜戦で特定選手3人を選ぶ目的だったが、3人とも1組に配分されると、対戦表を操作して3人中1人を2組に変えたものと疑っている。同日の選抜戦は1組8人、2組9人が個人戦を経て、最終4人が全羅北道代表に選ばれた。しかし、抽選結果と違ってグループが編成されたCコーチの教え子は脱落した。

これに対し選抜戦の翌日、ある選手の両親がB専務理事を通じてA会長にスポーツ公正委員会を開いてほしいと要請した。しかしA会長はスポーツ公正委を開かずにむしろ事件もみ消しを勧めたというのが申告した選手・保護者側の主張だ。

コーチ「八百長はなかった」…協会「正しい」是認

彼らは「A会長は先月4日、全州で開かれた道内小・中・高などバドミントン指導者15人が参加した懇談会でCコーチに公開謝罪を指示したが、Cコーチは事件経緯は明らかにしないまま『申し訳ない』とだけ言った」と話した。

ある選手の両親は中央日報との通話で「大人の欲と誤った行動で被害を受けるのは子供たち」とし「Cコーチが指導した学生が元々組にいたら代表に選ばれることができたという点で一番大きな被害者」と話した。

これに対して C コーチは「八百長はなかった」とし「試合進行過程にも問題がなく、誰も被害を受けなかった」と主張した。しかし全北バドミントン協会側は「C コーチが 1 組と書かれた紙を選んだ学生に任意で 2 組でプレーするように言ったこと自体が八百長」と話した。

会長「真相調査に着手…… コーチは懲戒」

A 会長は「当時 1 組に上手な選手が多いため、C コーチの欲から学生に 2 組に行けと言ったようだ」とし「コーチが選手にどの組に行けと言っても、試合進行要員が選手からもらったメモ（組み合わせ抽選紙）を確認して対戦表に正確に書かなければならなかったが、役割を果たせなかった」と話した。

A 会長は「協会も組織的談合があったかなどを明らかにするために選抜戦に参加したすべての指導者と選手、協会関係者を対象に真相調査に着手し、C コーチは懲戒する方針」と話した。

全北体育会と全北教育庁も一歩遅れて事実関係の把握に乗り出した。体育界内外では「八百長は今回だけだろうか」という指摘も出ている。全北教育庁のハン・ソンハ報道官は「八百長が事実であることが明らかになれば、それに相応する措置と共に再発しないよう対策を樹立する」と話した。

出典：<https://www.joongang.co.kr/article/25157653#home>

02 ハンギョレ 2023. 04. 25

「スポーツ界 MeToo」を扱う人権委スポーツ調査団が解散



体育界の人権侵害問題対応のために 2019 年 2 月にスタートした国家人権委員会「スポーツ特別人権調査団(スポーツ特調団)」が 3 月末、4 年ぶりに公式業務を終了し解散した。行政安全部が今年、スポーツ特別調査団の派遣期間延長を承認しなかったためだ。

25 日の「ハンギョレ」取材を総合すると、人権委スポーツ特別調査団は各省庁などから派遣された 17 人が最近復帰し、人権委政策教育局所属職員 1 人だけが残って最小限の業務だけを遂行している。人権委ホームページ組織図に残っている「スポーツ特調団」の職員名簿も全て消えた。スポーツ特別調査団は 3 月 16 日、器械体操選手の訓練体系改善などに対する意見表明決定を最後に公式解散した。スポーツ特別調査団は 2019 年当時、チョ・ジェボム元ショートトラック国家代表チームコーチの性暴行など体育界の過去の人権侵害事件が水面上に明らかになり構成された。大韓体育会など関連機関が事態にまともに対応できなかったという指摘も一役買った。文在寅政府は 2019 年 2 月、教育部、文化体育観光部、女性家族部などから職員を派遣し、人権調査に専門性のある人権委内にスポーツ特調団を設けた。

以後、スポーツ特別調査団職員の派遣は毎年延長されたが、政権が交替された後、今年から派遣延長承認が出なかった。行安部関係者は「本来一時的に運営することにした組織であり、業務がある程度終わった。必要ならば人権委が正規業務にすれば良い」と話した。人権委関係者は「各部署が一ヶ所に集まって政策・調査・教育ができる特調団が体育界人権を扱う正しい方式だったと見たが、今の政府ではこれを常時組織とは考えていなかったようだ」と話した。

スポーツ特別調査団は発足後、エリート選手をはじめ学生運動選手と実業チーム選手の人権実態も調査してきた。この 4 年間、スポーツ特別調査団名義の公式報道資料だけで 40 件余りが出た。そうするうち

に2020年6月、トライアスロン競技のチェ・スクヒョン選手がチーム内で過酷行為を訴え、自ら命を絶つ事態が発生した。スポーツ特別調査団が先に陳情を受けて調査していたところ、このようなことが発生し、特別調査団がまともに対応できなかったのではないかという批判を受けたりもした。スポーツ特別調査団が解散したことで、体育界の人権侵害問題は2020年8月に発足した文化体育観光部傘下機関であるスポーツ倫理センターが専担する見通しだ。

人権運動ネットワークの風常任活動家であるミョンスク氏は、「体育界の人権問題の体質改善が実現する前に特調団が消え、今後、人権調査がきちんと行われるか疑問だ」と話した。西江大教育大学院のジョン・ヨン Chol 教授は「スポーツ倫理センターがきちんと定着する時まで特調団が維持されれば良かった」と話した。

出典：https://www.hani.co.kr/arti/society/society_general/1089270.html

03 スポーツ東亜 2023. 05. 02

同好人 2 万 1437 人の熱戦・・・「全国生活体育大祝典」の成果



国内生活体育同好人最大のスポーツフェスティバルである「2023 全国生活体育大祝典」が4月30日の閉会式を最後に4日間の幕を閉じた。

大韓体育会(会長イ・ギフン)と慶尚北道が共同主催した今回の大祝典は、コロナパンデミックによって2019年大会以後4年ぶりに開かれることになった。

40の正式種目と3つの示範種目など計43種目で全国17市・道選手団2万1437人が熱戦を繰り広げた。6歳の子供から90歳の高齢者まで、全世代が一緒になる祭りの場として生まれ変わった。

28日の開会式では「栄光の新しい慶北時代!」という主題で大韓民国文化・観光の中心地である慶北の特色を生かす多様な公演および行事が行われた。チョ・ヨンマン文化体育観光部次官、イ・ギフン大韓体育会長、イ・ Chol ウ慶尚北道知事などが参加し同好人たちを激励した。

30日午後4時、亀尾複合スポーツセンターで開かれた閉会式は、競技ハイライト映像上映、成績発表および総合授賞、大会旗移譲などの順で行われた。

大祝典は結果と順位に関係なく全国の市・道選手団が生活体育を通じて和合、疎通し健康と幸福を鼓吹するための祝祭であるだけに秩序賞(3)、競技運営賞(3)、特別賞(3)、競技力賞(1)、成就賞(1)、最高齢賞(2)の計6分野に分けて授賞した。

総合成績1位を占めた京畿道が競技力賞を受賞し、前年対比競技成績が最も優秀な仁川広域市が成就賞を受賞した。秩序賞は忠清北道(1位)、蔚山広域市(2位)、江原道(3位)が占めた。競技運営賞は大韓ゴルフ協会(1位)、大韓スカッシュ連盟(2位)、韓国フットサル連盟(3位)が受賞し、特別賞は慶尚北道選手団、大韓民国バスケットボール協会、大韓ボディービル協会に贈られた。最高齢賞は世宗特別自治市グラウンドゴルフ代表のカン・テフン氏(90)と全羅北道国学技工代表のキム・パンゴン氏(90)が受賞した。

2023 全国生活体育大祝典は大会旗移譲を最後に終わった。来年の大祝典は蔚山広域市で開かれる。

出典：<https://sports.donga.com/article/all/20230501/119092894/3>

04 聯合ニュース 2023.05.02

国民体育振興公団、公共機関の子会社運営実態評価最高等級



国民体育振興公団(理事長チョ・ヒョンジェ)は2日、雇用労働部が主管した2022年公共機関子会社運営実態評価で最高等級を達成したと明らかにした。

この評価は2020年から子会社の安定的運営と労働者処遇改善など政策的安着のために推進された制度だ。

今回の評価は施設管理、美化・警備などの業務を子会社に委託中の91ヶ公共機関を対象に施行された。

国民体育振興公団は「持続的な親・子会社労使共同協議会開催など子会社の安定性と独立性確保のために努力した」とし、「これに対する結果として子会社の安定性基盤準備および専門的運営支援分野で優秀な評価を受けた」と説明した。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20230502091500007?input=1195m>

05 毎日新聞 2023.05.01

特殊プールがあっても障害学生は使えない・・・遠くなった水泳選手の夢



重症自閉性障害を持つ特殊学校所属の水泳有望選手が、いざ校内にある特殊プールは使えず挫折している。一般生徒の水泳授業に押され、特殊学校の生徒に対する水泳授業は後回しになったためだ。私設スポーツセンターを転々としながら実力を育ててきた水泳有望株が今月行われる全国障害者体育大会出場権を獲得したが、大邱市教育庁と学校は依然として消極的だ。

◆「障害者水泳選手は泳げないんですか」

先月26日午後3時、月城洞のあるマンション内のスポーツセンタープール。小学5年生の水泳選手ファン・ユンホ(14)君は、センターを訪れる会員たちの足が止まる隙を利用して、全国障害者体育大会に出る練習をする。達西区にある知的障害生徒のための公立特殊学校「セミョン学校」に通うファン君は、自閉スペクトラム障害1級の水泳選手だ。

水に入る直前まで慌ただしく手を振っていたファン君は、コーチの指示に真剣になり、すぐに水上を遊泳し始めた。彼が水泳が好きだけでなく、才能があることを知ったファン君の母親ソン・アルムさん(45)は2018年から息子の夢を大事にしてきた。2019年、世明学校進学を決心した理由も、世明学校内に特殊プールがあるためだった。

世明学校には25mレーン6個規模の「オウリムプール」がある。家族更衣室があり、特殊児童に対する理解度の高い職員が常駐しており、知的障害者が安全に水泳練習できる環境を整えた。

初等課程を2年猶予したファン君は2019年、世明学校1年生として入学した。しかし入学するやいなや、ソンさんは青天の霹靂のような言葉を聞いた。オウリムプールは世明学校所有ではなく大邱市教育庁

特殊教育院所有であるため、世明学校の生徒でも勝手に使用できないということだった。泣き面に蜂で、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって教育庁所属の初等選手団の一部だけに練習が許された。

ファン君は残念ながら、大邱で唯一障害者と非障害者が一緒に使えるダルグボルリハビリススポーツセンター（達西区龍山洞）を利用するしかなかった。ダルグボルリハビリススポーツセンターも発達障害者を考慮した施設が整っておらず、利用するのが容易ではなかった。

母親のソン氏は「タルグボルススポーツセンターは家族更衣室が一間しかなく、脱衣して洗う空間が非常に不足している」とし、「公衆トイレの障害者室で洗面器で洗って服を着替えた」と訴えた。

不幸中の幸いなことに、ファン君は同じ自閉症スペクトラム障害の子供を育てる他の保護者の助けて、2021年から月城洞私設プールを利用できるようになった。これさえもセンターの配慮がなければ不可能だった。

センター長のA氏は「障害者体育に関心が多く、会員がいない昼休み帯に水泳が好きな障害児童に施設を提供したりもした」として「ユンホ君の事情が残念で面接を受けた後、子供の障害等級などを考慮して受け入れることになった」と話した。

◆「学校の名前をつけて出場するのに…」

5年間の厳しい練習の末、ファン君は今年3月、障害者水泳大会全国体育大会出場権を獲得した。世明学校所属で全国体育大会に出場できるようになったのだ。しかし、特殊教育院は障害を持つ水泳有望株に対する支援を後回しにしている。ファン君のために母親のソンさんは学校側にプールを使うと要請したが、今回も断られた。

ソン氏は「非障害児童生存水泳プログラムが運営中なので使用が不可能だという通知を受けた」として「特殊教育院が運営する施設だが、障害を持った学生は使えなかった」と悔しさを爆発させた。

オウリムプール使用日程表によると、今月と来月は一般学生たちの生存水泳プログラムが運営される予定だ。ファン君が全国体育大会の準備のためにプールを使うためには、生存水泳プログラムがない水曜日のみ利用できる。水泳選手のファン君にとっては、週に一度は非常に足りない時間だ。

特殊学校の生徒たちを対象にした水泳授業指針が用意されていない点も残念な部分だ。2019年、教育部が初等学校生存水泳マニュアルを発表したが、障害生徒に対しては関心が足りなかった。障害生徒に対する具体的な指針が設けられていない間、市教育庁所有のプールは自然に一般生徒を中心に運営された。

大邱市教育庁のチュ・デヨプ特殊教育院奨学官は「特殊学校の生徒に対しては教育部が別途に公文を送らなかった」とし、「生存水泳義務指針が拡大され、世明学校周辺の学校も世明学校内のプールを多く利用している。コロナパンデミックの間、生存水泳プログラムを運営するプールが適当でない点も影響を及ぼした」と話した。

取材が始まると、大邱市教育庁は来月からファン君のための時間を増やすことにした。チュ奨学官は「今月中旬に行われる体育大会まで2週間程度は水泳ができるようプログラムを調整する」と明らかにした。

大邱市教育庁は生存水泳授業が終わる7月から障害学生が使えるよう措置するという計画も明らかにした。大邱市教育庁のキム・ウンソン特殊教育院奨学士は「今年からは私設プールでも生存水泳授業ができるようにしたため、7月からは障害者のためのプログラム中心にプールを運営する計画」と話した。

出典：<https://news.imaeil.com/page/view/2023050110182819501>

06 週間スポーツニュース

国民体育基金で建てた「義城カーリング場新館」、施設水準が低く活用度が低く工事費過多策定疑惑も

<https://news.imaeil.com/page/view/2023050108090196649>

カタール、サッカーに続きバスケットボールワールドカップ開催へ

<https://www.sedaily.com/NewsView/29OHPB53C3>

大田教育庁、運動部育成小中高校長「清廉研修」

https://newsis.com/view/?id=NISX20230428_0002284880&cID=10807&pID=10800

イ・ビョンギ大韓トライアスロン協会会長

<http://www.ewestoday.co.kr/news/articleView.html?idxno=1658425>

「テコンドー女帝」チョン・ジェウン、独島愛会広報大使委嘱

<https://www.kukinews.com/newsView/kuk202304270128>

全北体育会、スポーツ人権講師 5 人委嘱

https://newsis.com/view/?id=NISX20230426_0002281256&cID=10808&pID=10800

スポーツ倫理センター、生活体育人と一緒に走った

<https://www.news1.kr/articles/5032308>

龍仁市、大韓体育会職場運動部運営費公募書 3 年連続選定

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20230501030100061?input=1195m>

光州の小学生バドミントン選手を乗せたワゴン車と 1 トントラック衝突… 1 人死亡

<https://www.dailian.co.kr/news/view/1228417/?sc=Naver>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>